

目指す児童像
たくましい子
考える子
働く子
思いやりのある子

桜

学校だより 第6号

令和5年9月22日

宇都宮市立桜小学



1学期まとめの時期となりました！

夏休みが終わったというのに、残暑厳しく、猛暑日が続きました。そんな気象の中でも、子どもたちは業間・昼休みの時間になると校庭にまっしぐら、汗びっしょりになって遊んでいます。もちろん、学校では校庭に設置してある「WBGT測定器」で常時、暑さ指数を確認し、外での遊びや運動の可否を判断したり、熱中症予防対策を呼びかけたりしています。秋の気配が感じられないまま、1学期終業式まであと2週間足らず、学校はまとめの時期となりました。10月6日（金）の終業式に向け、生活・学習のまとめをしっかりと行っていきたいと考えています。9月後半を迎えましたが、じめじめした蒸し暑い日が続いています。子どもたちの健康面に十分に気を付けながら教育活動を行ってまいりますので、学校運営にご理解ご支援いただけますよう、よろしくお願いいたします。



1年図画工作
「いろいろ
ならべて」

「郷土の遺跡から学ぼう」

9月14日（木）、宇都宮市文化課の先生を講師にお招きして、6年生が社会科出前授業「郷土の遺跡から学ぼう」の学習を行いました。宇都宮市内の縄文時代の遺跡「うつのみや遺跡の広場」の画像から、縄文人の暮らしの様子について考えたり、土器の破片を復元する「土器パズル」に挑戦したりして、興味津々、意欲的に学習に取り組みました。私たちの住む宇都宮にも数多くの遺跡があることを知り、歴史を身近に感じ、歴史学習への興味関心を高めるきっかけづくりとなりました。



小中一貫「あいさつ運動」

「気持ちのよいあいさつ」は本年度も桜小の重点目標であるとともに、陽西地域学校園共通の推進課題でもあります。本年度は陽西中学校と連携した小中一貫「あいさつ運動」が2回、計画されています。その1回目として、9月7日（木）朝、陽西中学校の先輩が「あいさつ運動」のために来てくれました。中学生は6年生児童とともに、昇降口前に並んで、「気持ちのよい元気なあいさつ」の見本を見せてくれました。「気持ちのよいあいさつ」は桜小のテーマ「3つの創る」の一つ、「よりよい仲間創り」のはじめの一歩です。これかも「あいさついっぱい桜小」を目指して、子どもたち主体の「あいさつ運動」を継続していきたいと思えます。



桜小のICT支援員を紹介します

「GIGAスクール構想」により、児童が1人1台端末を活用するようになって3年目、タブレットは日常使いの学習ツールになってきました。「伝え合い・学び合い」の学習場面においても、お互いの考えを交流したり、友だちの考えから学んだりするための効果的なツールとして、積極的な活用を図っています。ICTを活用した学習時に、頼りになる存在がICT支援員です。本校では6月より倉井ICT支援員が子どもたちの学習支援にあたっています。週一回来校し、いろいろな学年学級のICTを活用した学習の支援を行ってくれています。



倉井 ICT 支援員

【お知らせ】

今年の運動会は、11月11日、土曜日開催です。保護者の方の応援について、人数制限はありません。午前中開催、お弁当会食はなしで、13:00下校予定です。2学期になると運動会の準備・練習が始まります。子どもたちの活躍をぜひ、楽しみにしててください。詳細につきましては後日配付する「運動会のお知らせ」でご確認ください。